

資料 7 P F O S 等の測定について

経緯

- 近年、全国の浄水場や河川等で、発がん性が指摘されているPFOS等が検出、話題となっている。
 - PFOS/PFOAとは泡消火薬剤、金属メッキ、半導体等で使用されてきた有機フッ素化合物で、健康に影響を及ぼす可能性が指摘されているが、人の健康への影響については、いまだ確定的な知見はない。（現在、製造・輸入禁止）
 - ・水道法上、水質基準ではなく、**検査義務のない**「水質管理目標設定項目」とされている（水道水の暫定目標値50ng/L）
 - ・水質汚濁防止法上、環境基準ではなく、**検査義務のない**「要監視項目」とされている（河川水・地下水の暫定指針値50ng/L）
（水質管理目標設定項目：水質管理上留意すべき項目、 要監視項目：知見の集積に努めるべきもの）
 - 石川県内では、令和元～2年度に、環境省が手取川など4地点で調査を実施したが、暫定指針値50ng/Lを超過した地点はなかった。
 - 河川：手取川（白山市） 0.4ng/L、河原田川（輪島市） 0.8ng/L 地下水：白山市内 1.2ng/L、輪島市内 41ng/L

県内の状況

- 令和6年、県内の河川や地下水で、相次いで50ng/Lを超えるPFOS等が検出
 - ・R6. 2月10月に小松市が実施した調査で、河川2か所で55ng/L～68ng/Lを検出
 - ・R6. 9月、R7.1～2月に金沢市が実施した調査で、河川5か所で59ng/L ～420ng/Lを検出
 - ・R6. 9月の国の水道調査で、金沢市内の民営の自家用水道（地下水）3施設で超過、R7.1～2月の市調査で地下水4井で超過

県の対応

R5年度まではPFOS等について、県内で指針値等を超過した事例がなく未測定。

- ・全国的にPFOS等に対する関心が非常に高まっている状況を受け、国は「要監視項目」の中でも、特にPFOS等について、全国の実態調査を実施するとともに、検査等を義務付ける「水道水質基準」へ格上げする方向。
- ・令和6年までに45都道府県で、他県の調査状況や県内での検出状況等を考慮し、河川や地下水の調査を実施
- ・令和6年、石川県内の河川や地下水で、相次いで50ng/Lを超えるPFOS等が検出されたこと などから、

●本県においても、国の通知※をもとに水道水源となっている河川の上流域等及び地下水についてPFOS等の調査を実施し、飲用水のリスク管理を図ることで県民の安全・安心に寄与する。

→水道水については、市町等(水道事業者等)が実施するが、排出源の把握に努め、住民の不安を取り除くためにも水道水源周辺の河川や地下水の調査が必要

※【国通知から抜粋】

PFOS等については、特に水道水の取水が行われている地域や地下水の飲用が行われている地域の周辺における水質測定を充実させることが重要である

○測定地点については、国の通知及び他県の調査状況も踏まえ、河川30地点・地下水90地点を想定。

PFOS等の環境監視測定地点のポイント

資料 7

水道水源の上流域（30地点）

岡山県では、水源上流域に
積まれた使用済み活性炭に
より、水源ダムが汚染され、
水道水で高濃度検出



他県では、（一般的に）
河川の下流で測定し、
超過があれば、遡上して
発生源を調査

本県の対応案
○国の通知を踏まえ、
**水道水源の上流域を
監視**

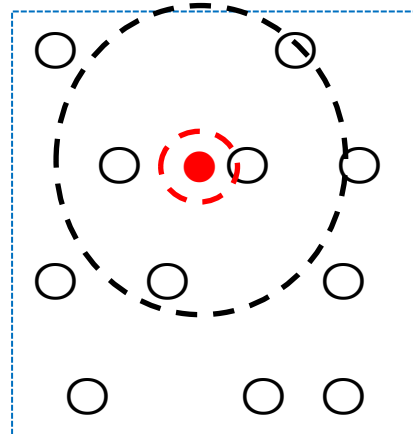
- ・予防的に監視
- ・いち早く状況確認
- ・水道事業者等に警告

↓
県民の安全安心に寄与

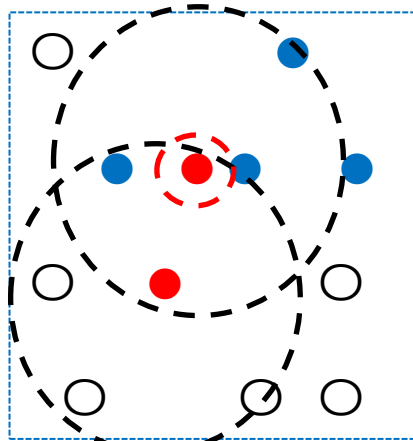
※水道事業者等へは、
浄水場等で自主検査
を指導

地下水（居住エリアで区分）90地点

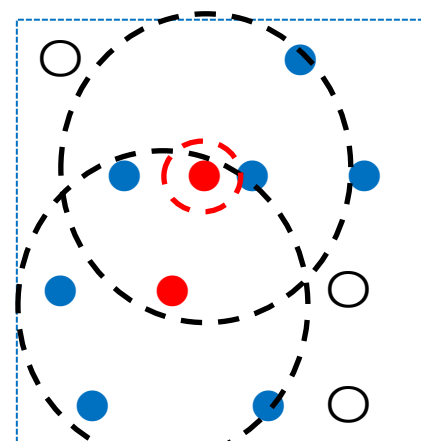
- ：基準値超過の地点
- ：基準値以下の地点



↓ 追加調査



→ 追加調査



県内では、地下水を飲用に
利用される者が居るが、
自主検査している者は皆無

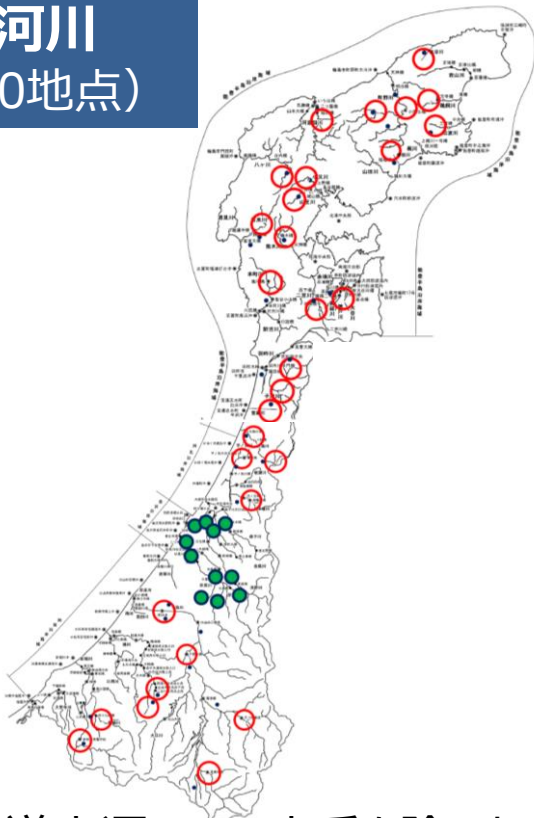
本県の対応案
○国の通知を踏まえ、
**地下水を飲用している
周辺で監視**

追加調査により発生源や範囲を特定し飲用指導

水道水源等の上流域で環境監視測定を実施、飲用の未然防止を図り、県民の安全安心に寄与

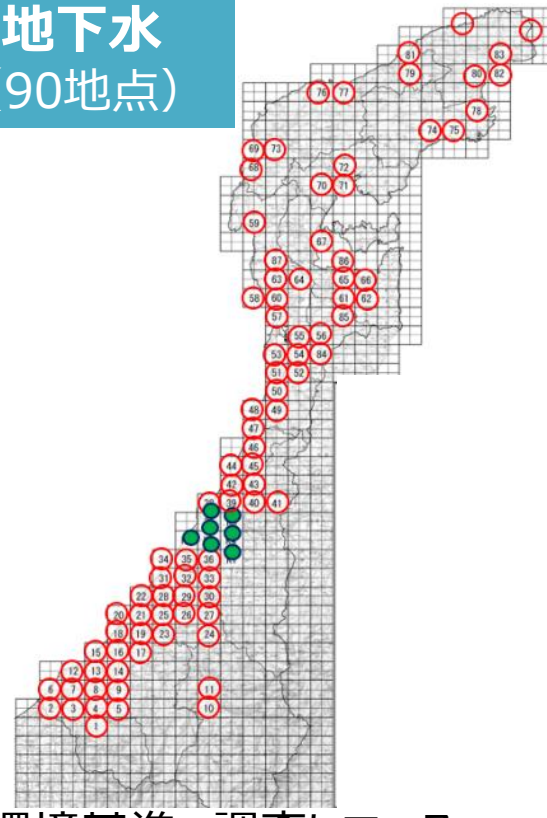
- 調査初年であるR7は、県内における河川・地下水のPFOS等の存在状況を**全県網羅的に調査**
- 調査箇所は、**国通知に基づき、「水道水を取水、地下水を飲用する地域」**を選定

河川 (30地点)



水道水源のない水系を除いた
県30地点+金沢6地点
(合計36地点)

地下水 (90地点)



環境基準で調査している
県90地点+金沢7地点
(合計97地点)

《調査の流れ》

PFOS等調査

→ 調査結果を周辺住民等へ情報提供

〔国の「PFOS/PFOAに関する対応の手引き」や「地下水モニタリング手引き」等に基づいて、市町と連携して対応〕

- ・結果の公表のほか、**超過に対する対応**（上水道への切替、除去装置の利用、生活用水としての使用等）などを、関係機関や住民に対して、**状況に応じ、記者発表、住民説明会、回覧板、チラシ配布等**）で周知。
- ・水道事業者は、取水の監視強化など自ら対策を実施

PFOS等の指針値超過の場合、追加調査へ

追加調査 検出地点の周辺を調査

追加調査により検出範囲や排出源を把握

→ 周辺住民等へ情報提供、排出源の対策の要請等

PFOS・PFOAの測定地点（案）について

資料 7

・県測定地点（水道水源の上流域）

河川		主な水源等	河川		主な水源等
1	大聖寺川上流	上水道（山中）	16	米町川上流	上水道（志賀）
2	動橋川上流	専用水道（山代）	17	富来川上流	上水道（富来）
3	梯川（大杉谷川）	簡易水道（大杉）	18	二宮川上流	上水道（中能登、高階）
4	梯川（主谷川）	簡易水道（尾小屋）	19	御祓川上流	上水道（七尾）
5	大日川上流	簡易水道（鳥越）	20	熊木川（河内川）	簡易水道（中島河内）
6	手取川上流 1	簡易水道（白峰）	21	小又川上流	上水道（穴水上野）
7	手取川上流 2	簡易水道（一里野）	22	山王川上流	上水道（穴水宇留地）
8	手取川中流	上水道（能美、小松）	23	八ヶ川上流	上水道（門前地原）
9	津幡川上流	上水道（津幡）	24	河原田川上流	上水道（輪島）
10	宇ノ気川上流	上水道（宇ノ気、七塚）	25	町野川中流	簡易水道（輪島町野）
11	大海川上流	簡易水道（津幡河合）	26	町野川上流	上水道（能登五十里）
12	大海川中流	上水道（高松）	27	松波川上流	上水道（能登松波）
13	宝達川	簡易水道（宝達）	28	寺田川上流	上水道（能登矢波）
14	子浦川上流	上水道（志雄）	29	鵜飼川上流	上水道（珠洲宝立）
15	羽咋川（飯山川）	簡易水道（羽咋酒井）	30	大谷川上流	上水道（珠洲大谷）

・金沢市測定地点

河川	
1	犀川
2	伏見川
3	浅野川
4	森下川
5	金腐川
6	大野川

水道施設	
1	末浄水場（取水）
2	末浄水場（浄水）
3	犀川浄水場（取水）
4	犀川浄水場（浄水）
5	金沢調整池

